



UNITED NATIONS  
UNIVERSITY

2006年4月10日  
MR/J13/06

メディア用原稿  
非公式記録

国際連合大学 広報部  
〒150-8925  
東京渋谷区神宮前5-53-70

Tel.: 03-3499-2811  
Fax: 03-3499-2828  
E-mail: [media@unu.edu](mailto:media@unu.edu)  
Website: <http://www.unu.edu/>

## 2006年国連大学グローバル・セミナー第2回島根・山口セッション 参加者募集開始

イベント： 国連大学グローバル・セミナー第2回島根・山口セッション  
テーマ： 「テロリズム—地球規模の挑戦」  
日時： 2006年8月5日～8日（土曜日～火曜日）  
場所： 島根県立大学（島根県浜田市）  
共催： 国際連合大学、島根県立大学、山口県立大学、北東アジア地域学術交流財団

### 背景：

テロリズムは新しい問題ではない。ところが、米国、英国、インドネシア、スペインを始めとする国々での近年のテロ行為はテロリズムの概念を根本から覆すものだった。今やテロリズムは国際関係の主要問題となり、外交政策の転換をもたらし、世界中の耳目を集めている。他方で、テロリズムの原因や現代的な特徴、反テロリズム対策についての理解は広がっていないのが現実である。

### ハイライト：

- 国連大学グローバルセミナーは地球規模の諸問題についての認識と理解を深めることを目的に、大学生・大学院生と若い社会人を対象に毎年開催されている。
- 今回の島根・山口セッションは、テロリズムは何か、との基本的な問いに始まり、テロリズムの政治的社会的背景、メディアの役割、国際・地域・地方などレベル別の対テロ対策の現状も加えて、体系的にテロリズム問題を考える。
- 島根・山口セッションは8月5日（土曜日）午後2時に開会予定。基調講演は、国連大学上級副学長 ラメシュ・タクールによる「テロリズムと国連」、東京外国語大学大学院地域文化研究科教授 酒井啓子による「文明の衝突か、政治の失敗か」を予定。

基調講演の取材に関する連絡先：国連大学広報部、担当：谷野（やの）（TEL:03-5467-1311、；  
e-mail: [media@unu.edu](mailto:media@unu.edu)）

### イベント情報：

- 国連大学グローバル・セミナー第2回島根・山口セッションに参加希望者は、2006年5月22日までに要応募。参加資格は、原則として日本の大学に在籍する学部生、大学院生、留学生。テーマに関心のある若い社会人も歓迎。セミナーの使用言語は日本語と英語。
- 応募者の中から、参加者約50名を選考。参加費用は3万円（宿泊費、食費、資料代込。但し交通費は除く）。なお、私費留学生は、選考により参加費が一部免除されることがある。
- 8月6日、7日のセッション期間中、参加者は「テロリズムとは何か」、「テロリズムにどう対処するか」、「解決を目指して」に関する講義を受講。8日にはグループ発表後、閉会式、フェアウェル・ランチを予定。
- 参加申込要綱、及び応募用紙はウェブサイト<http://www.unu.edu/globseminar> から入手可能。問い合わせ先：国連大学グローバル・セミナー島根・山口セッション事務局(tel.: 03-3499-2811; fax: 03-3499-2828; e-mail: [shimane-yamaguchi06@hq.unu.edu](mailto:shimane-yamaguchi06@hq.unu.edu))。



国際連合大学は、人間の安全保障や開発といったグローバルな課題に関する知識の普及と人材の育成を目的として、本部（東京）を拠点に世界各地に研究のネットワークを持つ国連総会傘下の独立機関です。1975年に開設され、今年30周年を迎えました。

PUBLIC ANNOUNCEMENT